

第21回 名古屋仏具研究会展示会



日時 令和8年9月26日(土)～10月12日(月)
10時～16時

場所 南大須アート会館
名古屋市中区門前町5-11

主催 名古屋仏具研究会
後援 名古屋市教育委員会
協力 (財)瑞龍工芸技術保存振興会
尾張仏具技術保存会

お問い合わせ先
名古屋仏具研究会
✉ meibutsuken@gmail.com



「南大須 ECHOES 芸術祭」内で開催



名古屋型山車1/2モデル

どうじしゃ

「童子車」 特別展示

日時 令和8年10月3日(土)・4日(日)

10時～16時

※雨天中止

場所 西別院（本願寺名古屋別院）境内

名古屋市中区門前町1-23

- ・交通市バス「大須」下車200m
- ・地下鉄「大須観音」下車2番出口500m
- ・地下鉄「上前津」下車7番出口500m



名古屋仏具研究会とは？

名古屋は、江戸期から始まる仏具の一大産地で、伝統的工芸品「尾張仏具」として経済産業大臣の指定を受け全国に向けて生産しております。

売り手と木地・彫刻・漆塗・箔置き・鍔金具・彩色・蒔絵・沈金の各職人が「技術の向上、技術の継承」を掲げ、2000年に発足しました。

展示会やワークショップを通じて仏具や伝統技術を広く認知いただく為の活動をしております。

からくり人形

そまくしゃ

「蘇莫者」

さんばそう

「三番叟」 実演

日時 令和8年10月3日(土)

11時30分～・14時30分～（予定）

※雨天の場合は本堂にて三番叟のみ実演

場所 西別院（本願寺名古屋別院）境内

講演 祭礼人形師 二代目萬屋仁兵衛氏

初代萬屋仁兵衛に師事し、萬屋仁兵衛工房を受け継ぎ、平成12年に二代目萬屋仁兵衛を襲名。

中部地方を中心に、全国の文化財祭礼人形などの新調、復元修復に取り組んでいる。

お囃子演奏 二番永田組

明治中頃から続く名古屋で唯一の山車楫方組(楫方のプロ組織)で、四代目組頭である矢沢新吾氏のもと、愛知、岐阜、静岡などの山車祭りなどで山車の曳航、お囃子演奏やからくり人形の実演など山車祭りの裏方として活躍している。

ワークショップ

「念珠ブレスレット」

「フォトフレーム -金箔押しと金具作り-」

日時 令和8年10月3日(土)・4日(日)

10時～16時

場所 西別院（本願寺名古屋別院）1Fホール

参加費 「念珠ブレスレット」 無料 ※対象は中学生以下のみ

「フォトフレーム」 1,000円(税込)

※両日各先着100名

※小学生以下は必ず保護者同伴

